

10月10日(月)

覚えておくべきこと

聖書朗読 箴言 1:8~9

わが子よ。あなたの父の訓戒に聞き従え。あなたの母の教えを捨ててはならない。
箴言 1:8

私が小学校3年生のときの先生が、野外遠足に出かける前にいつも私たちに唱えさせていた言葉があります。それは「自分が誰で、誰に属する者であるかを心得てそれに従って行動しなさい。」というものでした。先生は私たちが成熟した生徒であり、地域において私たちの学校を代表する者であるということを実感させようとしていたのです。このことは私たちに必要なことでした。

箴言は一貫して、知恵を求めるよう私たちに諭しています。同書の中で、ある若者が罪の世界に魅了されて彷徨(さまよ)い、自らの願望を満たそうという誘惑にかられています。彼はどうすべきでしょう。彼は教えられたことを思い起す必要があります。

人生は完全に押し潰されそうになることもあり、私たちはしばしば困難な選択と向き合わなければなりません。そのような時私たちはどうすべきでしょう。私たちには覚えておくべきことがあります。両親や他の家族から知恵あることばを教えられなかったとしても、私たちは常に聖書の究極の知恵に目を向けることができます。私たちの覚えておくべきこと、それは、自分が何者であってどなたに属するのかということ、そして、主に従うことです。

讚美歌 84

祈り 親愛なる主よ。私があなた様のものであり、あなた様が無条件で私を愛してくださっていることを思い起こさせてください。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

アンドリュー・フィリップス
テネシー州 コロンビア

今日の日

2022年10月10日～10月16日

翻訳 藤岡 伸子

編集 野口恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

10月11日(火)

持っているもので満足を

聖書朗読 箴言 5:1~23

しかし、満ち足りる心を伴う敬虔こそ、大きな利益を受ける道です。

I テモテ 6:6~7

よちよち歩きの二人の赤ん坊を観察してみると、必ず目にする光景があるでしょう。遊んでいるおもちゃがどんなに楽しいものであっても、いずれもう一方が遊んでいるものが欲しくなるものです。それは人間の本質なのではないでしょうか。

箴言5章では、ある既婚の男が、その妻の愛と妻と共にあることの平安から離れて他の女のところへ行ったがために愚かな結末を見ろという内容が語られています。このことから、自分の内にある者に心に向け、彷徨(さまよ)い出てはいけないということ気付かされます。

この章でのメッセージは、私たちが持っているもので満足し、そもそも自分のものでないものを求めず、強欲あるいは貪欲にならないようにと私たちを促すものです。

人の道は主の目の前にあり

主はその道筋のすべてに心を配っておられる。

悪者は自分の咎に捕らえられ、

自分の罪のわなにつながれる。

彼は懲らしめがないために死に、

その愚かさが大きいために過ちを犯す。

-箴言 5: 21 ~23-

讃美歌 422

祈り 神様、あなた様が与え備えてくださったものと、この私自身に、満足することが出来るようにしてください。どうかあなた様の囲いの中の守られた羊のように心満たされた者としてください。良い羊飼ひ、イエス様のお名前によって。アーメン。

デニー・マイズ

テキサス州 アマリヨ

10月12日(水)

源につながる

聖書朗読 箴言 10:30

日照りの年にも心配なく、いつまでも実をみのらせる。

エレミヤ 17:8

この家に移り住んで間もなく、私は裏庭に手を加えようと思い、木を切り藪を取り払い広々とした庭にしようと思いました。

問題は玄関の階段近くにそびえたつ2本の大きなヤシの木でした。この2本のヤシの木は巨木でしたが、今取り去る時期だと思いそれに取り掛かることとしました。

そこでチェーンソーを使って切り倒そうとしましたが、チェーンソーでは歯が立たず、斧を使うことにしました。ようやくすべて切り倒し、厄介な問題から解放された裏庭を存分に楽しむことが出来るようになりました。

しかしそれは翌年の春までのことでした。

外に出て花壇の様子を見ると、何かおかしいことに気付きました。何とヤシの木が戻ってきていたのです。

さらに2年間、これを繰り返しました。すなわち、この木を切り倒し裁断して消滅させたと思ったらまた生えてくるという繰り返しです。結局、私は造園を専門とする友人に尋ねてみることにしました。すると友人は、「この闘いは永遠に続くよ。スプリングラーヘッドからいのちの水をもらっている限り、彼らはこの場所に永遠に根を張るんだよ。」と答えました。

いのちの源にあなたはつながっていますか。ただ主から糧をいただいているときにのみ、あなたも深く根を張り繁栄することが出来るのです。

讃美歌 353

祈り 親愛なる主よ。あなた様のいのちを与える水を求めさせてください。あなた様のいのちの源に辿り着かせ、そして私を立たせて、決して揺るがない者としてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ジェフ・ダン

テキサス州 ハンツビル

10月13日(木)

富

聖書朗読 箴言 11:25

神にも仕え、また富にも仕えるということはできません。

ルカ 16:13

面白い話を聞きました。自分の死後財産を妻に受け継がせたくなかった裕福であるのにケチな男のお話です。妻は、時が来たら彼の棺に彼のすべての財産を収めることにしぶしぶ同意しました。彼の葬式で、その妻が棺に何かを入れているのを見て、ある友人がそれについて彼女に尋ねました。その未亡人は友人に、夫の現金はすべて自分の銀行口座に入れたけれど、その現金を夫が手に入れるための小切手はすべて亡くなった夫に渡したのだと答えました。つまり、夫は亡くなっているのに、その小切手を現金に換えることはできないのです。

お金はときに私たちを支配し得るもので、過剰に心配したり、あるいは、よく考えもせず浪費してしまうこともあります。イエス様が弟子たちに語られたあの放蕩息子のお話を覚えていますか。彼は欲が深く、父親が死ぬ前に受け継ぐべき遺産を求めました。そしてそれを愚かにも使い果たし一文無しになってしまうのです。

お金の良い使い道があります。他者に惜しみなく与えることは常に、お金の有効な使い方です。第2コリントの9章7節で、神様は、私たちが互いに与え合いそれを喜ぶことを望んでおられることが記されています。私たちの歩みにおいて相応しいところにお金を用いることは神様を称えることなのです。

讃美歌 336

祈り 親愛なる主よ。あなた様の備えてくださるものを感謝します。あなた様からの恵みを賢く用いることが出来るようにしてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

カーサ・ウィンザー
カリフォルニア州 サンディエゴ

10月14日(金)

億万長者になりたいか

聖書朗読 箴言 22:1~4

この世で富んでいる人たちに命じなさい。…人の益を計り、良い行いに富み、惜しまずに施し、喜んで分け与えるように。

I テモテ 6:17~18

知恵にはよく理解できないものがあります。特に聖書が富について教えている場合です。今日のみことばは良い例です。

「富」について何とされているでしょう。「名声は多くの富よりも望ましい。」とある一方で、「謙遜と、主を恐れることの報いは、富と誉といのちである。」ともあります。

最初のことは、人の富に対する欲求を抑えて良い名声を求めよう促し、もう一方のことは富を究極の目標としそのために良い行いをする動機を与えるもののように解釈できます。後者は金銭的な成功への鍵として、神様に従順であることを促しているように解釈することもできます。しかし、その捉え方は大切なポイントを外してしまうこととなります。

ここで語られているのは優先順位だと思います。神様の教えは物質的な目的のために利用する手段ではありません。神様ご自身が目指すべきお方なのです。幸せや完全なものは私たちの持つものには見出すことができず、あなたの知るお方にこそあるのです。神様はいのちの源であり、それには私たちがいただく物質的な物も含まれません。神様はいのちのすべての恵みが溢れ出る泉なのです。ですから、何よりも神様を求めましょう。

讃美歌 509

祈り 親愛なる神様。あなた様が豊かに与えてくださるいのちを感謝します。あなた様が私たちにお与えくださったように、私たちも他者に与えることによって、あなた様からいただく豊かな恵みを心から受けることを私たちに教えてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ティム・ウィリス
カリフォルニア州 マリブ

10月15日(土)

働く姿勢

聖書朗読 箴言 22:17~29

じょうずな仕事をする人を見たことがあるか。その人は王の前には立つが、身分の卑しい人の前には立たない。

箴言 22:29

自分を神様への最高の捧げものとなるよう心掛けていますか。それとも自分の内にあるより良いものへの願いを満たすために、あるいは、他者からの称賛を得るために最善を尽くしているのでしょうか。コロサイ3章22節から35節は、私たちに次の事を促しています。

「奴隷たちよ、すべてのことについて、地上の主人に従いなさい。人のご機嫌取りのような、うわべだけの仕え方ではなく、主を恐れかしこみつつ、真心から従いなさい。何をすることも、人に対してではなく、主に対してするように、心からしなさい。あなたがたは、主から報いとして、御国を相続させていただくことを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです。不正を行う者は、自分が行った不正の報いを受けます。それには不公平な扱いはありません。」

私たちの多くは、叱責されない程度に、あるいは、恐れている解雇通告を受けない程度に、出来るだけ努力しないで過ごそうとする人のもとで働いた経験があるのではなでしょうか。けれどもこうした姿勢は神様を称えることが出来ないのではないのでしょうか。

最善の仕事をしようとするとき、背後で目立たないような働き方はしてはいけません。最善を尽くすことは、あなたの雇い主を喜ばせ、天の父に栄光を帰すだけでなく、あなた自身もその仕事に充足感を覚えることでしょう。

讃美歌 367

祈り お父様。あなた様は私たちの仕事の質と私たちの仕事に対する姿勢をご存知です。究極的に私たちが働かせて頂くのは、あなた様の為であることを覚えさせてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ケイ・バーナム・エヴァンズ
テキサス州 ラボック

10月16日(日)

偶像を捨てよ

聖書朗読 箴言 2:1~22

鼻で息をする人間を頼りにするな。そんな者に、何の値打ちがあろうか。

イザヤ 2:22

偶像崇拜は現代の私たちに馴染まず原始的なもののように思われます。人はなぜ愚かにも偶像を造りそれらが自分たちに幸せをもたらしてくれると思うのでしょうか。けれども私たちにも偶像があります。それはユダの人々が従った偶像よりさらに危険でさえあります。私たちに及ぼすその力あるいは偶像そのものすら、私たちが気づかないからです。

お金、権力、地位、富、社会的な位置づけ、政治力、人、教育そして様々な物質的なもの。これらはほんの一部ですが、私たちが意識しなければ偶像となり得るものです。

神様は、ご自身だけが主であることを、私たちに気付かせてくださっています。神様こそ唯一褒め称えられるべきお方です。私たちは経済力に信頼をおくべきではありません。それは人に信頼をおくことになります。人も党派も国もやがて亡びるものです。私たちの周りにもあるものは崩れ去りますが、神様は私たちに、ご自身とともにいる永遠のいのちを与えてくださっています。神様こそただおひとり、今から永久まで礼拝すべきお方です。

あなたの心に向けそして信頼すべきお方、
それはあなたの神、あなたを生かしてくださる救い主なるお方
マルティン・ルター

讃美歌 266

祈り 神様、あなた様は唯一尊いお方です。あなた様だけに仕えさせてください。私たちの偶像を捨て去らせてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ギャリー・ホロウェイ
テネシー州 ナッシュビル